

第 19 回旭川流域連絡協議会（幹事会）議事録

日 時：平成 18 年 2 月 17 日（金）14:00～15:30

場 所：建部町文化センター 2 階多目的室 4

参加者：岡山市（本庁・御津支所）、瀬戸町、赤磐市、吉備中央町、建部町、久米南町、美咲町（本庁・旭総合支所）、真庭市（本庁・落合支局・勝山支局・湯原支局・美甘支局・川上支局）、鏡野町、岡山県備前県民局（本庁）、岡山県美作県民局（本庁・真庭支局）、岡山県総務部危機管理課、岡山県土木部河川課、国土交通省岡山河川事務所

1．開会挨拶 岡山河川事務所 宮崎副所長

皆様、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日は、旭川流域連絡協議会の幹事会と災害情報部会との合同で開催させていただきます。

最近では、総務省がハザードマップに関する施策を出していますが、中国地方整備局管内においては、山陽地方を中心にその活動内容が注目されています。そのような中で、先般、岡山市では、住民の方を対象にアンケートが行政評価事務所の方で実施されています。我々も流域の皆様
の安全・安心のバックアップをしていく方針であります。

本日は、防災の話や財政的な話も含めて説明させていただきますので、各自治体内部で内容をご報告していただき、本会へつなげていければと考えております。忌憚のないご意見をお願いいたします。

2．議事

討議事項

配布資料の議事次第に基づき、以下の事項について協議を行なった。

1) 予算関係

(1) 平成 17 年度決算報告（案）について

- ・平成 17 年度決算報告（案）を事務局より説明し、了承。

(2) 平成 18 年度活動計画及び予算案

- ・平成 18 年度年間活動計画（案）を事務局より説明。
- ・平成 18 年度予算について、支出計画（案）を説明し、了承。
- ・平成 18 年度協議会負担金割合について、負担金対象額は平成 17 年度と同様 30 万円とする。内訳は河川管理者（国 10 万円、県 5 万円、計 15 万円）、流域内市町村（15 万円）とすること（第 18 回協議会承認事項）を説明。

2) 自主防災組織モデル地域の拡大の活動計画について

- ・現在の3モデル地域の育成・強化の継続に加え、平成17年度末までに、3モデル地域以外の自治体から、新たに新規モデル地域を1自治体につき、1地区選定し、7モデル地域を増やして、流域全体へ拡大していく方針を説明。新旧モデル地区の代表者、流域連絡協議会のメンバーが共に、自主防災組織育成強化の取組みや意見交換を行なっていく方針を説明。

(質疑)

瀬戸町：平成17年度末までに、各市町村の中でモデルとなる地区を選定していくのか。

事務局：平成17年度末までに、各市町村での選定候補を抽出していただければ、平成18年度当初の災害情報連絡部会で具体的な話ができると考えている。

瀬戸町：各市町村の防災担当課を窓口として、今後そのような活動を展開していく方針と理解してよいか。

事務局：地域と密接に関わり自主防災組織の活動状況も把握しておられる防災担当課の協力も得ながら、選定していただければと考えている。

(岡山県総務部危機管理課より)

自主防災組織の育成強化は、県全土で取り組んで行くべき重要なテーマである。防災担当の方は業務多忙な中大変だと思うが、皆様のご協力をお願いしたい。

県としても、これまで、自主防災組織の設置に関して助成制度を設けてきた。平成18年度からは、これまでの設立への助成に加えて、活動の活性化を目的として、資機材やリーダー育成等に対する助成を1自治体当たり、200万円の制度(負担率、県：市町村=1:1)を設ける方針である。自主防災組織の設置促進に向け本制度を有効に活用いただければと考えている。

3) 地域防災体制構築の取組み 活動報告書「防災マップ編」について

- ・「活動報告書」(別冊-1)の構成・内容について概要を事務局から説明。今後は防災マップ編に加えて、防災訓練等、地域の自主防災の活動についても情報を加え、さらに充実したものに仕上げていく方針を説明。
- ・本報告書に対する意見・質問をモデル地区の抽出とあわせて、平成17年度末までにいただけるよう事務局より依頼。

4) 情報提供

以下の項目について事務局より説明。

- ・ 旭川流域の特徴と課題(参考) 別冊資料-2
- ・ 身近な水環境の全国一斉水質調査 別冊資料-3
- ・ 旭川源流の碑原木切り出し作業

- ・ 岡山三川水質汚濁防止連絡協議会（臨時幹事会）
- ・ 旭川水系水利用協議会（仮称）の設立について
吉井川の水利用協議会を例に説明
- ・ 岡山河川事務所広報戦略会議チーム

5) その他

- ・ 第 18 回幹事会、協議会議事録、規約、委員会名簿、平成 17 年度会計領収書の添付資料を事務局より紹介。
- ・ 旭川に関わる古地図、写真等の収集について、情報提供を事務局より依頼。
- ・ 連絡事項：財政状況の苦しい折り、会場についても可能な限り無料の会議室等で行いたいと考えている。流連自治体への協力を依頼。
- ・ 連絡事項：次回、本会は美咲町役場で行なう。

3 . 閉会挨拶

岡山県河川課 横田副参事

本日は、長時間ご苦労さまでした。自主防災組織のモデル地区での活動を進めていくには、大変難しい問題があると思いますが、流域の住民の方にとっては大変重要な事項であり、ぜひ、皆様のご協力をお願いしたい。

（以上）